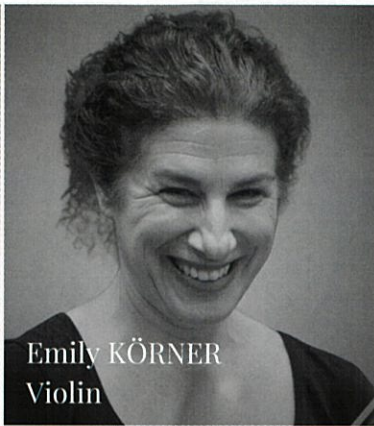


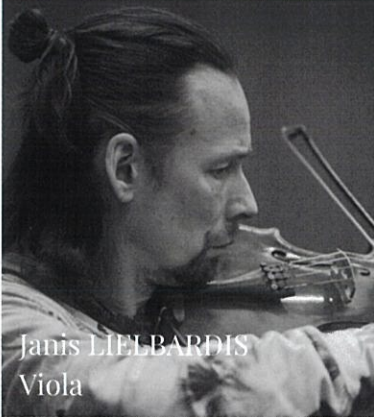
松本で聴く、8人の音楽



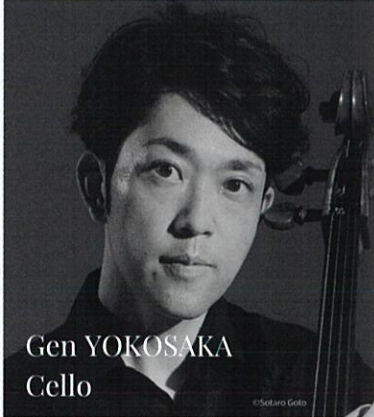
Kei SHIRAI  
Violin



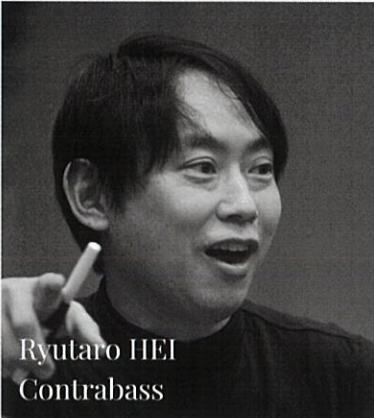
Emily KÖRNER  
Violin



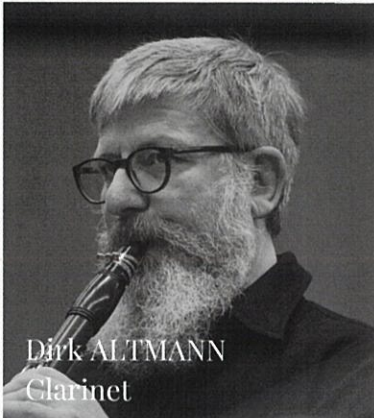
Janis LIEBARDIS  
Viola



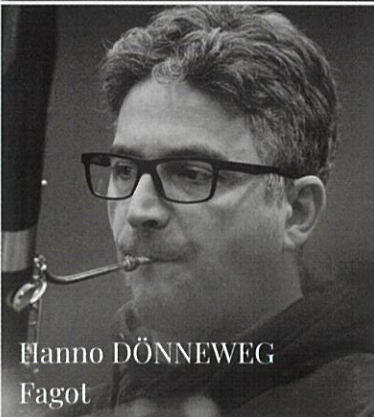
Gen YOKOSAKA  
Cello



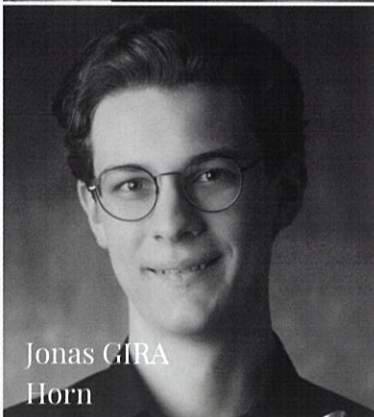
Ryutarō HEI  
Contrabass



Dirk ALTMANN  
Clarinet



Hanno DÖNNEWEG  
Fagot



Jonas GIRA  
Horn



# 対話が、 音楽になる瞬間。

— 日欧のトップ奏者による魅惑の八重奏 —

ルートヴィヒ・チェンバー・プレイヤーズ  
シュトゥットガルト

Ludwig chamber players Stuttgart

## PROGRAM

J.S.バッハ  
ソナチネ（カンタータ「神の時こそいと良い時」）BWV106

A.ピアソラ  
キチョ（幣 隆太郎／コントラバス独奏）

F.シューベルト

八重奏曲 へ長調 D.803  
他

シューベルトの傑作  
室内楽の金字塔

2026 **11.10** 火

18:30 開演 17:45 開場

松本市音楽文化ホール

メインホール 松本市島内4351

### チケット

#### 全席指定

- 一般 6,000 円
- U25（25歳以下） 3,000 円
- U25ペア※ 6,000 円（2枚）

※同伴者の年齢は問いません。2枚単位でU25チケットをご購入の上、25歳以下の方と一緒に入場してください。

今回のコンサートでは、若い方にクラシック音楽の魅力を伝え、次世代のファンを育成するため、演奏会に不慣れなお客様も来場する可能性がございます。あらかじめご了承ください。未就学児のご入場は着席して静かに鑑賞いただけるよう、保護者様が十分配慮されることを条件といたします。皆様がお楽しみいただけるよう、ご協力をお願いします。

### チケット取り扱い窓口

- ◆松本市音楽文化ホール 0263-47-2004
- ◆コダマ楽器 0263-33-2688
- ◆ミュージックプラザオグチ松本駅前店 0263-33-5568
- ◆Gallery&Cafe憩の森（城山公園）0263-38-7660
- ◆トキシラズ（中町）0263-36-7559



<https://teket.jp/15473/56031>

◆チケットぴあ  
Pコード 327-731

### 特別協賛 **ヨコタ インターナショナル**

協賛：株式会社 Will systems

後援：ドイツ連邦共和国大使館  
松本市 松本市教育委員会 松本商工会議所  
信濃毎日新聞社 MGプレス 市民タイムス  
公益社団法人才能教育研究会 公益財団法人日独協会



ドイツ連邦共和国大使館  
東京

協力：NPO法人CFM実行委員会  
主催：LCPs2026松本公演実行委員会（トキシラズ内）

# ルートヴィヒ・チェンバー・プレイヤーズ・シュトゥットガルト Ludwig chamber players Stuttgart



・2013年、欧州で活躍する日本人若手演奏家とシュトゥットガルト放送響（現南西ドイツ放送響）のメンバーにより結成  
・尊敬する作曲家ベートーヴェンにあやかり、「ルートヴィヒ・チェンバー・プレイヤーズ・シュトゥットガルト」と命名  
・松本公演は2013年、2018年に続く3回目となる



◀友だち募集中

公式Instagram ▶



白井圭 ヴァイオリン

Kei SHIRAI, Violin

トリニダード・トバゴ共和国生まれ。ソリスト、室内楽奏者、客演コンサートマスター、指揮者として幅広く活動している。2020年4月より3年間務めたNHK交響楽団ゲスト・コンサートマスターとしては、世界的な指揮者達から全幅の信頼を得ると同時に各方面より絶賛された。レポリューション・アンサンブル音楽監督。トリオ・アコードのメンバー。2023年より鶴沼音楽アカデミーを主宰。



幣隆太朗 コントラバス

Ryutaro HEI, Contrabass

東京藝術大学、ドイツ・ヴェルツブルク音楽大学に学びベルリン国立歌劇場オーケストラ（シュターツカペレ・ベルリン）のアカデミー試験に合格、首席指揮者ダニエル・バレンボイム指揮のもと、オーケストラの一員として研鑽を積む。07年シュトゥットガルト放送交響楽団に入団。10年よりサイトウ・キネン・オーケストラのメンバーとして公演に参加。ソロリサイタルの他室内楽でも活発な演奏活動を行っている。



エミリー・ケルナー ヴァイオリン

Emily KÖRNER, Violin

アメリカ合衆国イノイ州生まれ、カナダ育ち。ジュリアード音楽院で学び1995年にドイツに渡る。マックス・ラーベ&パラスト・オーケストラのソロ・ヴァイオリン奏者、ハノーファー北ドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団の第2ヴァイオリン首席奏者を経て、2002年よりシュトゥットガルト放送交響楽団の第2ヴァイオリン首席奏者を務める。ヘーゲル弦楽四重奏団の創設メンバーとしても活躍中。



ディルク・アルトマン クラリネット

Dirk ALTMANN, Clarinet

1965年ドイツ・ハノーファー生まれ。ハノーファー音楽大学にて学ぶ。81年ドイツ青少年音楽コンクールにて第1位を受賞。83年より、ベルリン・フィルの研修生（カラヤン・アカデミー）になりオーケストラの一員として、研鑽を積む。85年よりシュトゥットガルト放送交響楽団首席クラリネット奏者。ソリストとして、多くの有名オーケストラとの共演、自身の手掛ける室内楽グループとのCD録音をする等、重要な役割を果たしている。



ヤニス・リールバルディス ヴィオラ

Janis LIELBARDIS, Viola

ラトビアのアルクスネで生まれる。リーガでの大学に在学中、ギドン・クレーメルが指揮を務める、「KREMERATA BALTICA」に首席ヴィオラ奏者として招かれる。以降、ギドン・クレーメルから厚い信頼を寄せられ、室内楽パートナーとして演奏することとなる。室内楽奏者としてオーストリア、スイス、オスロ等数々の音楽祭に定期的に招待され、有名アーティストとの共演も多い。2004年よりシュトゥットガルト放送交響楽団に在籍。



ハンノ・ドネヴェーグ ファゴット

Hanno DÖNNEWEG, Fagot

1977年生まれ。97年シュトゥットガルト音楽大学、ベルリン・ハンスアイスラー音楽大学で学ぶ。2001年よりベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の研修生としてオーケストラの経験を積む。02年よりシュトゥットガルト放送交響楽団のソロ奏者を務める。これまでにハインツ・ホリガー（オーボエ）やザビーネ・マイヤー（クラリネット）、レオニダス・カヴァコス（ヴァイオリン）といった、そうそうたるメンバーとアンサンブルを組んでいる。



横城源 チェロ

Gen YOKOSAKA, Cello

新潟市出身。桐朋学園女子高等学校ソリストディプロマ・コースを経て、シュトゥットガルト国立音楽大学、フライブルク国立音楽大学で研鑽を積む。2005年出光音楽賞、2008年齋藤秀雄メモリアル基金賞、2010年ミュンヘン国際音楽コンクール第2位、2012年ホテルオーケラ音楽賞など多数受賞。「力強く、豊かで、円熟した音色、そして高い集中力と、何よりも情熱的で生き生きとした演奏」（ハレル・タグプロット）など、各誌で絶賛されている。



ヨナス・ギラ ホルン

Jonas GIRA, Horn

2001年イレルティッセン生まれ。7歳で地元の音楽学校で初めてホルンのレッスンを受けた。10歳の時ドイツの青少年音楽コンクール「ユージェント・ムジック・エアト」州大会第1位。LCPsの前任のホルン奏者、ヴォルフガング・ヴィブラーに師事。バイエルン・ランダースユージェンド管弦楽団、バイエルン州立管弦楽団のATTACCAユージェンド管弦楽団を経て、2024年にSWR交響楽団の首席ホルン奏者に就任、25年LCPsに加入。

## Sehr geehrte Damen und Herren, liebe Musikfreundinnen und Musikfreunde in Matsumoto,

es ist mir eine besondere Freude, dass die Ludwig Chamber Players Stuttgart am 10. November 2026 in Matsumoto auftreten und es ist mir eine besondere Ehre, Sie nun zu diesem Konzert begrüßen zu dürfen.

Musik ist eine universelle Sprache, die Menschen über Kontinente hinweg miteinander verbindet. Sie überwindet Distanz, schafft Nähe und eröffnet Räume des Verständnisses, die weit über das gesprochene Wort hinausgehen.

Die Landeshauptstadt Stuttgart ist nicht nur ein bedeutender Standort technologischer Innovation, sondern zugleich eine Stadt mit tief verwurzelter musikalischer Tradition. Die Ludwig Chamber Players Stuttgart verkörpern diese Verbindung auf besondere Weise: Hervorragende Musikerinnen und Musiker des SWR-Symphonieorchesters treten gemeinsam mit international renommierten japanischen Solistinnen und Solisten wie Kei Shirai, Ryutaro Hei und Gen Yokosaka auf. Dieses Ensemble steht exemplarisch für die enge künstlerische Verbundenheit und die gewachsene Freundschaft zwischen Deutschland und Japan.

In diesem Zusammenhang ist auch die strategische Ausrichtung Stuttgarts auf Asien zu nennen. Mit unserer Asienstrategie setzen wir einen klaren Schwerpunkt auf die Vertiefung der Beziehungen zu Partnern in der Region, insbesondere zu unserer befreundeten Stadt Ogaki. Ein besonderer Fokus liegt dabei auf den Bereichen Jugend und Sport, die als Brücke für Austausch, Begegnung und internationale Zusammenarbeit dienen.

Besonders freut es mich, dass die Yokota International Co., Ltd., die in Nagano die Tradition der Stuttgarter Automobilkunst in Verbindung mit Porsche pflegt, dieses Konzert als Hauptsponsor unterstützt. Dass sich Spitzenkultur und Spitzenwirtschaft hier auf besondere Weise begegnen, unterstreicht die Stärke unserer gemeinsamen Werte: Präzision, Leidenschaft und höchste Qualität.

Matsumoto genießt weltweit einen hervorragenden Ruf als Musikstadt. Ich bin überzeugt, dass dieser Abend nicht nur ein musikalischer Höhepunkt sein wird, sondern auch dazu beiträgt, die wirtschaftlichen und kulturellen Beziehungen zwischen unseren Regionen weiter zu vertiefen.

Ich danke allen Beteiligten, die dieses besondere Konzert ermöglicht haben, und wünsche den Musikerinnen und Musikern sowie dem Publikum einen unvergesslichen Abend voller inspirierender musikalischer Momente und bereichernder Begegnungen.

Mit allen guten Wünschen

Dr. Frank Nopper

Landeshauptstadt Stuttgart Der Oberbürgermeister

## 松本の音楽ファンの皆様へ

2026年11月10日にルートヴィヒ・チェンバー・プレイヤーズ・シュトゥットガルトが松本で公演を開催することを、心から嬉しく思います。また、この演奏会に寄せて皆様にご挨拶できることを光栄に存じます。

音楽は、大陸を越えて人々を結びつける世界共通の言語です。それは距離を克服して親密さを生み出し、言葉を越えた理解の場を切り拓いてくれます。州都シュトゥットガルトは、技術革新の重要な拠点であるだけでなく、深い音楽の伝統が根付いた街でもあります。

ルートヴィヒ・チェンバー・プレイヤーズ・シュトゥットガルトは、その結びつきを特別な形で体現しています。SWR交響楽団（南西ドイツ放送交響楽団）の優れた演奏家たちが、白井圭氏、幣隆太朗氏、横城源氏といった国際的に著名な日本人ソロ奏者と共演します。このアンサンブルは、ドイツと日本の間の緊密な芸術的結束と、育まれてきた友情の象徴と言えるでしょう。

ここで、シュトゥットガルトのアジア戦略についても触れたいと思います。我々のアジア戦略では、この地域のパートナー、特に友好都市である大垣市との関係を深めることに重点を置いています。とりわけ交流や出会い、国際協力の架け橋となる「青少年」と「スポーツ」の分野に注力しています。

また、長野県でボルシェを通じてシュトゥットガルトの自動車産業の伝統を守り続けているヨコタインターナショナル株式会社が、メインスポンサーとしてこの演奏会を支援して下さることを大変嬉しく思います。最高の文化と最高峰の経済活動がここで特別な形で出会うことは、我々が共有する価値観、すなわち「精密さ」「情熱」「最高品質」を強調するものです。

松本は音楽の街として世界的に優れた評価を得ています。この演奏会が単なる音楽的なハイライトにとどまらず、両地域の経済・文化関係をさらに深める一助となることを確信しております。この特別な演奏会の実現にご尽力いただいたすべての関係者の皆様へ感謝いたします。そして、演奏家の皆様と観客の皆様にとって、インスピレーションに満ちた音楽のひとつとき、豊かな出会いのある忘れられない夜となりますようお祈りいたします。

皆様のご多幸を願って

州都シュトゥットガルト市長

フランク・ノッパー

